

「The 17th International Symposium of the Institute Network for Biomedical Sciences & International Symposium on TumorBiology in Kanazawa 2022」を開催

2022 年 10 月 14 日

10 月 13 日～14 日、第 17 回生命医科学研究所ネットワーク国際シンポジウムを金沢国際がん生物学シンポジウムとの合同開催として、開催いたしました。

生命医科学研究所ネットワーク国際シンポジウムは、国内 12 の生命・医学系附置研究所が参画する国際シンポジウムで、今回のテーマは” Fundamental Biological Principles and Cancer ” でした。

2005 年にスタートした研究所ネットワーク国際シンポジウムは、2018 年から生命医科学研究所ネットワーク国際シンポジウムと名称を変え、今年で 17 年目を迎えます。コロナ禍のため、一昨年はオンラインのみ、昨年はオンラインを重視したハイブリッド形式で開催されました。一方、今年は、新型コロナウイルスの感染状況がある程度落ち着いたことから、当所、金沢大学において対面形式での発表に軸足を移して開催いたしました。幸い、ほぼすべての発表者に現地参加していただきました。また、今回は、金沢大学がん進展制御研究所—Duke-National University of Singapore (Duke-NUS) ジョイントシンポジウム（金沢国際がん生物学シンポジウム）として、シンガポールから 3 名の研究者をお招きしました。本合同シンポジウムには、オンラインを含め教職員、大学院生等約 370 名が参加し、それぞれの発表に対して、活発な質疑応答や意見交換が行われました。

口頭発表では、各研究所を代表する 24 名のシニアおよび若手研究者から、質の高い研究成果が発表され、その内容は、がん、感染症、免疫などの疾患に関する研究、老化、脳神経に関する研究、生命活動の基本原則を明らかにすることを目的とした新たな研究手法の開発など、多岐に渡るものでした。また、ポスター発表においても、各研究所から 2 名ずつ、計 24 名の大学院生・研究者が発表を行い、口頭発表を行った 24 名の研究者をまじえ、熱心な議論を交わす場面がそこかしこで見受けられました。さらに、Duke-NUS Medical School の 3 教授、Koji Itahana 博士、Tiong Ong 博士、Enrico Petretto 博士には、それぞれ、がん細胞の薬剤耐性、がんゲノム、コンピューター生物学に関する、大変興味深いご講演をいただきました。

今回のシンポジウムは、研究所ネットワークをより強固なものにすると共に、異分野融合研究を推進する上で大変貴重な機会となりました。おかげさまで本シンポジウムは盛況のうちに終了することができました。シンポジウムにご参加いただきました皆様、開催にご協力いただきました皆様方に、心より御礼申し上げます。

（文責：善岡 鈴木 遠藤）

10月13日 1日目



開会挨拶
松本邦夫所長



▶Session1 座長：後藤典子教授
上野将也助教



徳島大学先端酵素学研究所
吉丸哲郎准教授



東北大学加齢医学研究所
田中耕三教授



東京大学医科学研究所
笠井優助教



大阪大学微生物病研究所
辻竣也特任研究員



北海道大学遺伝子病制御研究所
山田大翔助教



▶ International Symposium 挨拶
金沢大学 中村慎一理事



座長：大島正伸教授
平田英周准教授



DUKE-NUS, Singapore
Koji Itahana 博士



金沢大学がん進展制御研究所
竹内康人助教



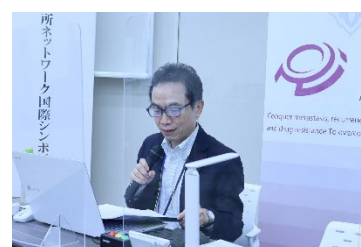
DUKE-NUS, Singapore
S.Tiong Ong 博士



金沢大学がん進展制御研究所
城村由和教授



DUKE-NUS, Singapore
Enrico Petretto 博士



▶Session2 座長：平尾敦教授



大阪大学蛋白質研究所
橋本浩介准教授



京都大学医生物学研究所
川上竜司特定助教



東北大学加齢医学研究所
佐藤亜希子准教授

10月14日 2日目



▶Session3 座長: Dominic Voon 准教授
村上和弘准教授



大阪大学微生物病研究所
鈴木一博教授



群馬大学生体調節研究所
泉哲郎教授



東京医科歯科大学難治疾患研究所
佐々木純子准教授



徳島大学先端酵素学研究所
茂谷康講師



大阪大学蛋白質研究所
Macpherson Tom 助教



▶Session4 座長: 源利成教授
今村龍助教授



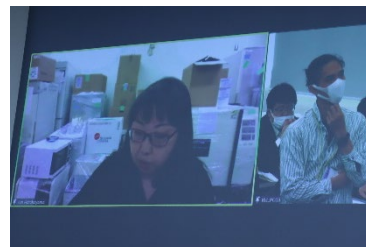
北海道大学遺伝子病制御研究所
野田展生教授



群馬大学生体調節研究所
宮内栄治准教授



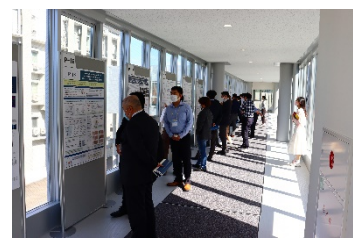
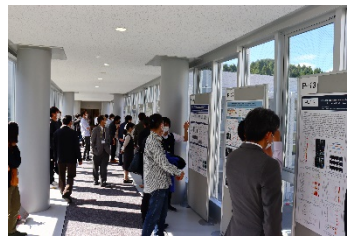
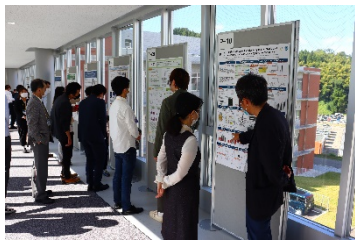
九州大学生体防御医学研究所
伊藤美菜子准教授



熊本大学発生医学研究所
畠山淳助教



ポスターセッション



ポスターセッション



▶Session5 座長：高橋智聡教授



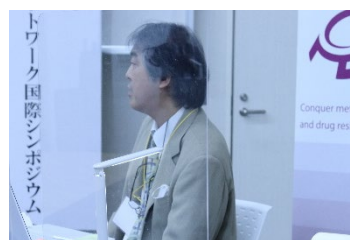
東京大学医科学研究所
高橋理貴特任准教授



東京医科歯科大学難治疾患研究所
二階堂愛教授



九州大学生体防御医学研究所
大川恭行教授



▶Session6 座長：須田貴司教授



京都大学医生物学研究所
伊藤貴浩教授



熊本大学発生医学研究所
小川峰太郎教授



▶授賞式：善岡克次教授



閉会挨拶 松本邦夫所長





The 17th International Symposium of the Institute Network for Biomedical Sciences
International Symposium on Tumor Biology in Kanazawa 2022
2022 CRI & DUKE-NUS Joint Symposium

Fundamental Biological Principles and Cancer

Cancer Research Institute of Kanazawa University

October 13-14, 2022
Kanazawa University,
Japan

Thursday, Oct. 13, 2022

12:30-13:00	Registration
13:00-13:05	Opening Remarks
13:05-14:45	Session 1
14:45-17:20	International Symposium
17:20-18:09	Session 2

Friday, Oct. 14, 2022

9:00-10:40	Session 3
10:40-11:41	Session 4
11:41-13:00	Lunch
13:00-14:00	Poster Session & Coffee Break
14:00-15:25	Session 5
15:25-16:15	Session 6
16:15-16:30	Award Ceremony & Closing Remarks

Organized by

Cancer Research Institute of Kanazawa University,
Kanazawa Association of Tumor Biologists

Co-organized by

WPI-Nano Life Science Institute (Nano LSI),
Institute for Frontier Science Initiative (InFiniti),
Hokushin Cancer Educational Program for
Advanced Professional Oncologists

Secretariat

Kakuma-machi, Kanazawa, Japan
Cancer Research Institute, Kanazawa University

Tel : 076-264-6702 Fax : 076-234-4527 E-mail : kyoten@adm.kanazawa-u.ac.jp
URL : <http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/>

Registration site

Pre-registration Required !



<https://gakkai-gran.jp/seminar/17isoinbs.html>